

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	大仙公園整備事業			シート番号	D 建設・整備事業 19-73
担当部署名	建設	局	公園緑地	部	公園緑地整備 課 評価責任者(課長名) 三好

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	歴史文化を活かしたまちづくりの推進	有
	2	事業開始年度	昭和 38 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	都市計画法、都市公園法、堺市公園条例			
	4	関連計画	社会資本整備重点計画、歴史的風致維持向上計画、緑の基本計画、都市計画マスタープラン、地域防災計画			
5	事業実施の経緯	昭和22年に戦災復興事業として都市計画決定した総合公園で、シンボルパークに相応しい魅力あふれる公園の整備を行っている。(計画決定面積:81.1ha、事業認可面積:51.9ha)近年、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録への気運の高まりを受け、百舌鳥古墳群を保全・活用した歴史公園としての整備を進めている。平成26年度末に事業認可区域の拡大を行った。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	公園を利用する市民及び国内外からの来訪者			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	堺市のシンボルパークとして、仁徳天皇陵古墳及び履中天皇陵古墳の深い緑と一体となり、史跡・文化及び教養施設を備えた風格ある総合公園を整備する。また、市民の安らぎやレクリエーションの場として、都市周辺の自然環境を保全する重要な水と緑のオープンスペースとして、災害時には広域避難地としての役割を担い、市民の安全を守ることを目的として整備する。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	事業用地の取得(百舌鳥夕雲町二丁地区)を行う。 世界文化遺産登録時の来訪者対策のため、仁徳御陵駐車場の再整備を行う。 寺山南山古墳周辺の上野芝地区の整備を行う。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
		事業の受託者				

Ⅲ. 投入量

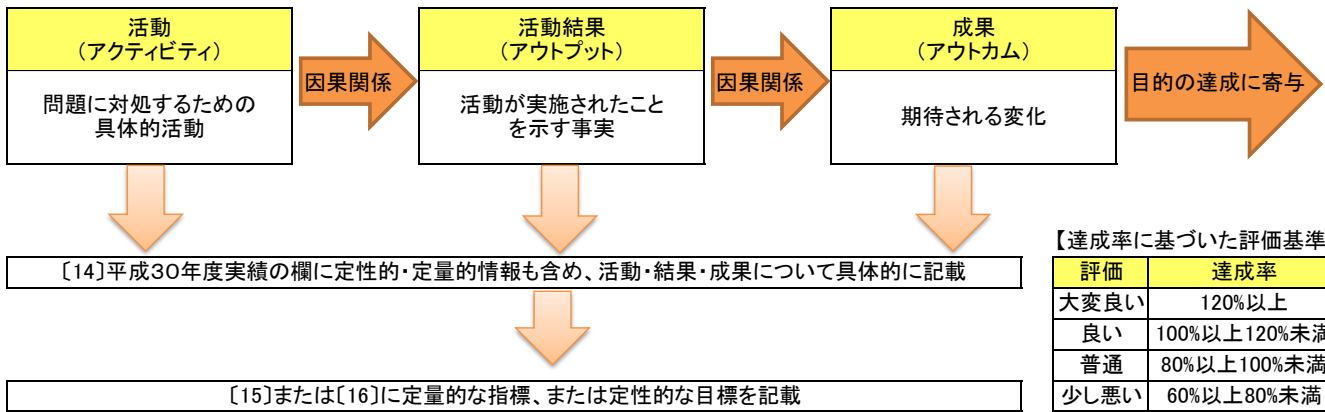
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	42,834	576,710	8,736	290,656	
主な事業費内訳	用地取得	千円	0	415,148	0	242,452
	委託料	千円	11,551	6,426	3,492	38,921
	公園整備工事	千円	28,874	152,782	3,097	4,083
	国・府支出金	千円	14,300	126,000		26,774
	財源内訳	千円				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
市債	千円	12,800	357,800	2,600	20,400	
	千円				70,000	
その他(基金繰入金)	千円				70,000	
一般財源	千円	15,734	92,910	6,136	173,482	
12 人件費 (b)	千円	16,570	16,570	16,570	16,370	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	59,404	593,280	25,306	307,026	

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	大仙公園整備事業	シート番号	19-73
-------	----------	-------	-------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)

#### ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動内容や成果

平成30年度実績						
活動実績と成果	14		<p>大仙公園の事業認可区域内の権利者の求めに応じて用地測量及び物件調査等土地建物の取得手続きを進めた結果、平成30年度は約1,521㎡の事業用地を取得した。 世界文化遺産登録時の来訪者対策として、タクシー乗り場を備えたロータリーの新設や駐車場の改良を行うため、道路管理者や警察等の関係機関との協議、調整を行い、再整備工事に着手した。</p>			
	15	目標	<p>権利者の求めに応じて土地建物の取得手続きを進める。</p>			
		目標に対する実績	<p>土地建物の取得、境界確定測量、物件調査について、地権者と連絡を取りながら進めることができた。</p>			
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		目標値				
		実績値				
		達成率				
		評価				
		算出方法・設定根拠など				

#### 業績の分析

17		<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
		<p>用地測量、物件調査、土地の引き渡しについて、権利者の意思を確認しながら手続きを進めることができた。 仁徳御陵駐車場の再整備工事を発注した。</p>

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。